

こんなときは兵庫県弁護士会へ

兵庫県弁護士会では、様々な窓口を設け、市民の皆様のご要望にお応えしています。

犯罪被害にあったとき



犯罪被害者やその遺族の方への無料相談

犯罪被害者支援センター
078-341-8227

訴えられたとき



裁判等の当事者対象の無料相談

民事・家事事件当番弁護士
078-341-5000

借金・生活



借金による多重債務についての相談

神戸 078-341-1717
西播磨 079-286-8222
阪神・伊丹・川西・宝塚
06-4869-7613

高齢者・障がい者相談



高齢者・障がい者についての専門法律相談。来所・出張・電話相談可

高齢者・障害者総合支援センター
078-341-0550

逮捕されたとき (当番弁護士制度のご案内)



逮捕された方への当番弁護士派遣のお申込み

神戸 078-341-2940
阪神 06-6412-8030
明石 078-360-6056
播磨 079-224-7115
但馬 078-360-8301

法律相談したい



県下13箇所の相談所での弁護士による一般相談窓口。どこへ相談して良いかわからないという方はまずはこちらへ

総合法律センター

神戸 078-341-1717
西播磨 079-286-8222
阪神・伊丹・川西・宝塚
06-4869-7613
北播磨・山崎・南たじま・明石・淡路・丹波
078-351-1233

住宅でもめているとき



住宅紛争審査会での住宅紛争処理手続きについて

問合せ 078-367-3616
申込み 0570-016-100

仲裁・裁判外の解決 (ADR)



紛争解決センターによる和解あっせん制度のご紹介

問合せ
078-341-8227

遺言・相続



遺言や相続に関する無料電話相談窓口

遺言・相続センター
078-382-4115

中小企業相談



売掛金の回収や事業承継など中小企業にまつわる無料相談窓口

ひまわり中小企業センター
0570-001-240

消費者被害にあったとき



商品先物、証券取引、マルチ商法、インターネット取引、欠陥商品、欠陥住宅など、消費者被害に関する専門相談窓口

消費者被害救済センター
078-341-1810

労働相談



解雇や雇止め、賃金等の未払いなどでお困りの方のための労働相談窓口

総合法律センター又は法テラス兵庫
050-3383-5440

子どもに関する相談



いじめ、体罰、虐待、不登校、校則、少年事件などについての相談(無料)

子どもの悩みごと相談
078-341-8227

DV相談



DVとは何かのご説明や、支援の法制度、相談窓口などのご案内

総合法律センター又は法テラス
DV等被害者法律相談援助制度の申込
0570-079-714

空き家対策支援センター



空き家に関する法律問題に対応できる弁護士の紹介、自治体等での空き家問題セミナーへの弁護士派遣などを行います

空き家対策支援センター
078-341-5110

どの窓口かわからない場合でも、まずは、兵庫県弁護士会までお電話ください。

兵庫県弁護士会館

〒650-0016 神戸市中央区橋通1-4-3

TEL:078-341-7061

兵庫県弁護士会
イメージキャラクター
ヒマリオン
Since2001



弁護士の仕事は人助けと世直し。

専門性を発揮しなければ、困っている人が浮かばれない

明石市長 泉房穂さんと会長の対談



明石市長の泉房穂さんは、司法修習49期、当会会員であり、全国的にも知られる名物市長である。泉市長の旗振りで、明石市は子どもを中心とするまちづくりを推し進め(※スローガンは『いつまでもすべての人に やさしいまちを みんなで』)、子育て世代の人口流入が進み、人口は9年連続増で30万人を突破。県内初の「SDGs未来都市」にも選定された。泉さんの自己紹介等は割愛し、ズバリ弁護士に対する思いを語っていただいた。



■市民のためになることはなんでもやる

津久井 昨年末、突如スタートしたTwitterが快調ですね。包み隠さない直球トークが人気で、フォロワー数もあっという間に10万人を超えました。

泉 TwitterなどSNSは、私が何を書くか心配で周囲から止められていたんですよ(笑)。ですが、旧優生保護法被害者等支援条例が成立した令和3年12月21日に、我慢できずに始めました。だって、明石のまち、明石市民の誇りとなる条例ですし、全国に広がって欲しいですから。Twitter発信の目的は3つあります。まずは市長としての説明責任。コメント欄は全部読んでますし、誤解や批判には会話のキャッチボールで答えています。次に、明石市が新たに取り組んだ施策を国全体に広げるためです。ゼロから1にするには力が要ります。私はその仕事に向いているのでチャレンジしていますが、それが広がらないと社会は変わりません。三つ目にプライベートな日常や昔の話なども書いています。同級生や古い知人等からアクションがあって楽しいです。思っていた以上に簡単に発信できるものですね。

津久井 私も、市長の前のめりの失言を心配している一人ですが(苦笑)。

泉 「愛の反対は無関心」というマザーテレサの言葉もありますよね。厳しい批判をいただけるということは、無関心じゃないってことですから(笑)。確かにTwitterの140字ですべて書き尽くすことは難しいですが、全体を見ていただければ分かってくれるはずですよ。明石市に目を向けてもらい、それが明石市民の幸せにつながるのなら、何でもどんどんやっています。



■弁護士は世直しと人助けをする美しい仕事

津久井 お手元の手帳は、訟廷日誌ではありませんか？

泉 そうです。市長になって11年経ちますが、私の使う手帳はずっと「訟廷日誌」です。私、弁護士が大好きですから。



だいたい弁護士法1条って、本当に美しい条文ですよ。弁護士の使命は「基本的人権の擁護」と「社会正義の実現」って、要するに「人助け」と「世直し」でしょ。この世の中に、「人助けと世直しが仕事」なんて法律に書いてある職業は弁護士だけです。これほど美しい職業はない。私は、その弁護士の魂を、常にこの法廷日誌と共に持ち合わせていたいと思っています。

津久井 そういう意味では市長の仕事と弁護士の仕事は重なるところがありますね。

泉 自治体の首長は、自分で判断をして実行することが求められるので、弁護士のリーガルマインドや専門性が最も活かせる仕事ですよ。同じ政治家でも、国会議員だと、自分で決められるわけではないから、常に多数派工作を意識し、様々な要求に折り合いを付ける調整がメインになります。もし政治の世界で弁護士らしさを発揮しようと思うなら、やはり市長など組織の中核で決断をする立場が適していますね。

津久井 明石市には12人もの弁護士職員もいます。全国でも例を見ない充実した陣容です。

泉 弁護士の仕事が「人助け」と「世直し」である以上、自治体職員は、市民に最も近いところで働きますから「人助け」の最前線です。明石市の兎相には多くの弁護士が活躍しています。また、明石市が打ち出した、旧優生保護被害者支援、養育費確保、子ども養育者へのコロナ10万円給付をはじめ、明石市の新しい独自施策はどれも弁護



士職員がかかわって構築したものです。「世直し」の最前線です。最も弁護士法1条の使命を果たせる職場だと自負しています。

専門職の職員は、弁護士だけでなく、福祉職、心理職などもいます。市政に専門性は必須です。明石市の場合、専門職に「何を求めるのか」をクリアに明示しているので、うまくマッチングでき、熱意ある有能な方が集まって下さるのでしよう。

■法曹界に求めること

津久井 法曹界に何か注文はありますか。

泉 いっぱいありますよ(笑)。そもそも法律や制度は世の中をよくするために存在しているはずなのに、大学の授業では法解釈が中心で、社会にほとんど関わらない。その延長線上に司法試験があって、その先の司法修習はもともと裁判官や検察官の養成システムです。もちろん裁判はとても大事な社会機能です。でも、間違った法律や制度を正すには、社会の中に飛び込まなければわかりません。たとえば、地方公務員法には成年被後見人等を欠格事由とする条項がありました。昔の禁治産者をそのまま置換したわけですが、知的障害を持ちつつしっかり現業で働いている公務員はたくさんいる。それが、遺産分割のために成年後見を付けたら、失職することになる。おかしいでしょ。失職しない旨の条例を明石市が制定したのがきっかけで、令和元年に法改正されましたが、法曹界にはこうした

法制度の欠陥を是正する取り組みをしていただきたいと思っています。

津久井 特に弁護士には身内として、また、行政の長として、ひとこといただきたいです。

泉 そうですね、会費はずっと満額払っていますから(笑)、言わせていただきます。専門職は孤高の存在ではダメで、常に研鑽を積むため、専門家集団とつながってなければなりません。弁護士職員にも、委員会活動や研修に加わって欲しいと思っています。社会は、多様化、複雑化、高度化が進んでいるので、刻々と変わる時代の変化に専門家も対応する必要があるからです。

ところが、よく会長声明などが忘れた頃に発出されたりします。状況に応じたスピード感がなければ意味がありません。合議や手続きも大事ですが、変化の激しい時代だからこそ、国民に胸を張れる取り組みをして欲しいです。

お金儲けも必要ですが、それを理由に弁護士の使命を忘れることがあってはならない。弁護士が専門性を発揮して仕事をしないと、困っている人が浮かばれません。それだけ弁護士は大切に尊いお仕事なのだ、と私も含めて自覚しなければ、と思っています。

津久井 ありがとうございます。きっと今日お聞きした弾丸トークの1割も書き残せないと思いますが(笑)、お許し下さい。私も、泉市長Twitterを拝見して、明石市政を注目して参りたいと思います。

(対談日 2022/1/28)



兵庫県弁護士会
イメージキャラクター
ヒマリオン
Since2001

ご挨拶



兵庫県弁護士会 副会長 吉田 維一

「社会正義の実現」(世直し)のため、弁護士は、「基本的人権の擁護」や「法律制度の改善」の活動を続けてきました。同時に、最前線で、困った人たちを助けてこられた県内自治体や地方支分部局の皆様との間で、兵庫県弁護士会は、これまで様々な連携・協定を進めてきました。

高齢者・障がい者支援、子ども・女性の権利擁護、LGBTQ問題への取組、犯罪被害者支援、法教育、労働・消費者問題、貧困問題・自殺対策、空き家対策・災害対策など、様々なセクションで、一層の連携・協働により、「人助け」と「世直し」を進めるため、「行政連携のお品書き」を準備しております。

皆様からの弁護士会へのご連絡をお待ちしております。